

令和3年度制度改正について（給付関係）

介護保険法施行令等の一部を改正する政令に基づき、高額介護サービス費の自己負担上限額および特定入所者介護サービス費（補足給付）おける食費の負担限度額の見直しが行われます。見直しの具体的な内容は以下のとおりです。

令和3年8月利用分から

高額介護サービス費の自己負担上限額が見直されます

介護サービスを利用された際は、自己負担割合に応じた利用料を負担していただいております。高額介護サービス費とは、1ヶ月に支払った利用者負担の合計が上限額を超えたときは、超えた分が払い戻される制度です。

令和3年8月からは、負担能力に応じた負担を図る観点から、一定年収以上の高所得者世帯について、自己負担上限額の見直しを行います。

<支給対象となる方と自己負担上限額（R3.8～）>

区 分		負担の上限額（月額）
新設	課税所得 690 万円（年収約 1,160 万円）以上	140,100 円（世帯）
	課税所得 380 万円（年収約 770 万円）～課税所得 690 万円（年収約 1,160 万円）未満	93,000 円（世帯）
	市町村民税課税～課税所得 380 万円（年収約 770 万円）未満	44,400 円（世帯）
	世帯の全員が市町村民税非課税	24,600 円（世帯）
	前年の公的年金等収入金額＋その他の合計所得金額の合計が 80 万円以下の方等	24,600 円（世帯） 15,000 円（個人）
	生活保護を受給している方等	15,000 円（世帯）

※課税所得 380 万円未満の方については負担の上限額の見直しはありません。

令和3年8月1日から

介護保険施設における負担限度額が変わります。

介護保険施設（介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設、介護医療院）やショートステイを利用する方の食費・居住費については、市町村民税非課税等の低所得の方への助成（補足給付）を行っています。

令和3年8月から、在宅で暮らす方との食費・居住費に係る公平性や負担能力に応じた負担を図る観点から、一定額以上の収入や預貯金等をお持ちの方には、食費の負担額の見直しを行います。

＜預貯金等の上限額の見直し＞

	令和3年7月まで	見直し後（令和3年8月～）
年金収入等※80万円以下【第2段階】	単身：1,000万円 夫婦：2,000万円	単身 650万円、夫婦 1,650万円
年金収入等 80万円超 120万円【第3段階①】		単身 550万円、夫婦 1,550万円
年金収入等 120万円超【第3段階②】		単身 500万円、夫婦 1,500万円

※公的年金等収入金額（非課税年金を含みます）＋その他の合計所得金額

＜介護保険施設入所者・ショートステイ利用者の食費（日額）の負担限度額の見直し＞

	施設入所者		ショートステイ利用者	
	令和3年7月まで	見直し後（令和3年8月～）	令和3年7月まで	見直し後（令和3年8月～）
年金収入等 80万円以下【第2段階】	390円	390円	390円	600円
年金収入等 80万円超 120万円【第3段階①】	650円	650円	650円	1,000円
年金収入等 120万円超【第3段階②】	650円	1,360円	650円	1,300円

※居住費の負担限度額は変更ありません。

※生活保護受給者や老齢福祉年金受給者等（第1段階）の負担限度額は、食費・居住費ともに変更ありません。

＜お問い合わせ先＞

青葉区役所介護保険課介護保険係	022-225-7211(代)
宮城野区役所介護保険課介護保険係	022-291-2111(代)
若林区役所介護保険課介護保険係	022-282-1111(代)
太白区役所介護保険課介護保険係	022-247-1111(代)
泉区役所介護保険課介護保険係	022-372-3111(代)
仙台市役所健康福祉局介護保険課	022-214-5225